

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	卵巣明細胞癌における ARID1A 欠損と個別化治療法の探索研究		
1. 研究の目的と方法	卵巣明細胞がん組織、細胞から抽出された DNA 等を用いてゲノム異常や遺伝子発現変化を解析します。 卵巣明細胞がんに関連の深い ARID1A という遺伝子ならびにその周辺遺伝子の異常と既存の治療薬の効果の関連を調べ、個別化治療法を探索することで、卵巣がん治療法の改善を目指します。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2026 年 3 月 31 日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	卵巣明細胞癌の患者さんで、2008 年 1 月 1 日～2023 年 12 月 31 日の間に附属病院、葛飾医療センター、第三病院、柏病院で外科治療を受けた 18 歳以上の方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	手術で摘出された腫瘍・腫瘍内容液・腹水を使用します。	
	(2) 試料の取得の方法	診療や他の研究で使用し保管されている余剰試料の一部をいただきます。	
	(3) 情報の種類	診断名、年齢、既往歴、家族歴、喫煙歴、月経習慣、診療録情報、切除標本の病理診断	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3) の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 産婦人科学講座
		氏名	岡本 愛光
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1) の研究責任者と同じ	
	(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	国立がん研究センター研究所 ゲノム生物学研究分野 河野 隆志（機関の長:間野 博行）	

6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究で収集・取得された試料・情報は、患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報を削除し、新たに研究用の ID や番号をつけてから、5(1)に記載された研究代表者のもとに、以下の方法で集められます。 提供方法：追跡可能な方法で郵送、パスワードを掛けた電子ファイルをメール送付、セキュリティのかかったクラウド上にアップロード等を用います。 試料・情報の利用または提供予定開始日：2019 年 3 月頃
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 産婦人科学講座 研究責任者：教授 岡本 愛光（おかもと あいこう） 窓口担当者：助教 齋藤 良介（さいとう りょうすけ） 電話番号：03-3433-1111（内線 3521） 対応時間：平日 9：00 ～ 17：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。